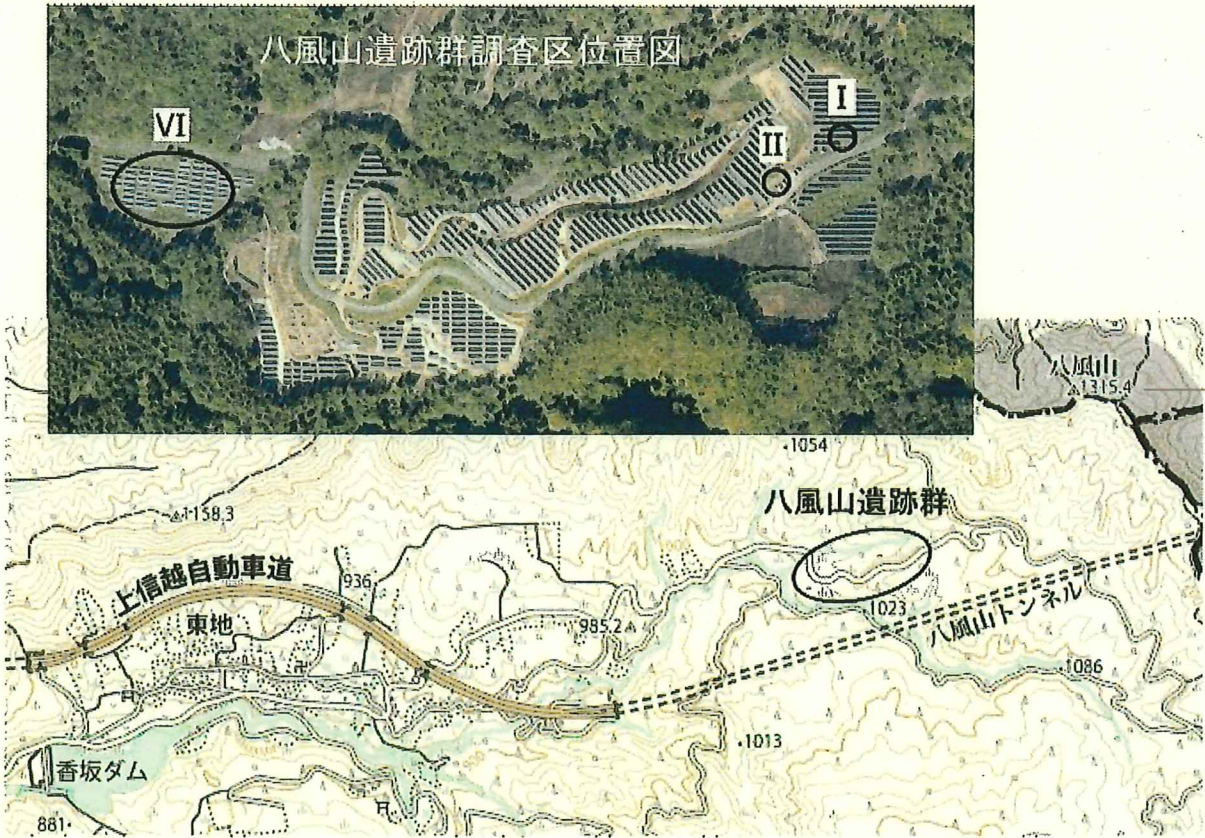


指定調書

はつふうさんいせきぐんしゅつどひん 八風山遺跡群出土品	
員 数	石器 100 点
時 代	後期旧石器時代～縄文時代草創期
法 量	別添表参照
所有者	佐久市
所在地	佐久市中込 2 9 1 3 (文化振興課文化財事務所)
文化財の概要と価値	
八風山遺跡群は、佐久市東方の群馬県境に位置する八風山(1,315m)の山麓に広がる遺跡群である。八風山は、良質な「ガラス質黒色安山岩」の原産地として知られており、八風山遺跡群は、その恵まれた石器石材環境を背景とする石器製作に特化した遺跡から構成されている。 市教育委員会は、平成 5～7 年に遺跡群内の 8 地点において発掘調査を実施したが、八風山Ⅱ遺跡からは 320 ㎡の調査範囲より、約 36,000 年前※の「石刃技術」を駆使したナイフ形石器の素材となる石刃製作跡が発見され、原料から石器製作の残滓に至る 5,794 点の石器群が出土した。このうち「母岩 1」と命名された資料については、石刃 70 点と搔器 3 点、削器 8 点の石器や剥片類、計 233 点の接合関係が捉えられ、当時の石器製作工程が明らかにされた。 また、八風山Ⅰ遺跡及び八風山Ⅵ遺跡B地点からは、旧石器時代から縄文時代へ移行する約 16,000 年前※の「両面調整技術」を駆使した大型石槍製作跡が発見された。八風山Ⅵ遺跡B地点では、石槍 63 点、削器 5 点、石核 2 点、剥片 4,573 点、碎片 39,747 点に及ぶ石器群が 4 か所の集中範囲に分かれて出土したが、良好な接合関係が捉えられ、長さ十数cmに及ぶ石槍の完成品を遺跡外に持ち出していた石器製作集団の具体的な行動パターンが復元された。 このように「八風山遺跡群出土品」は、良質な石材資源に恵まれた原産地を背景として、後期旧石器時代の初頭及び縄文時代への移行期という、変革期に発達した石器製作技術と人類の行動パターンの実態を解明する貴重な資料群であり、県内はもとより全国的に見ても高い価値を有している。	
※年代は、暦年較正による。	

指定候補器種別一覧表

遺跡名	器 種	点 数
八風山Ⅱ遺跡	ナイフ形石器	14
	搔器	4
	削器	12
	刃部磨製石刃	1
	石刃	25
	接合資料	5
	剥片	2
	小 計	63
八風山Ⅰ遺跡	石槍	21
	小 計	21
八風山Ⅵ遺跡B地点	石槍	5
	削器	3
	接合資料	8
	小 計	16
合 計		100





ナイフ形石器

石刃

搔器・削器

八風山Ⅱ遺跡出土石器



B地点の石片出土状況



接合された石核

形づくられる石槍

完成に近い石槍

八風山Ⅳ遺跡B地点

「跡部の踊り念仏」のユネスコ無形文化遺産登録

資料 2

国重要無形民俗文化財に指定されている「跡部の踊り念仏」を含む、「風流踊」のユネスコ無形文化遺産登録提案書が令和3年3月に文化庁からユネスコ事務局に再提出され、11月30日に開催された「ユネスコ無形文化遺産の保護に関する第17回政府間委員会」において登録が決定しました。

登録の決定を受けて、佐久市役所本庁舎およびJR佐久平駅舎に、登録を祝う横断幕を設置しました。

◆日本のユネスコ無形文化遺産登録数：22件（能楽・歌舞伎・和食・チャッキラコ等）
2009（H21）に登録されたチャッキラコ（三浦市で豊漁等を願う踊り）の拡張提案
⇒名称を「チャッキラコ」から「風流踊」に変更、登録数は22件のまま。

1 登録決定までの経過

2017（H29）年10月

佐文綾子（さぶみあやこ）踊保存会会長、香川県まんのう町長（「綾子踊」所在自治体）の連名で、ユネスコ無形文化遺産登録に向けた協力体制の整備について依頼があり、全国組織：民俗芸能「風流」保存・振興全国協議会の設立について同意した。（跡部踊り念仏保存会長及び佐久市長それぞれで同意書提出。）

2018（H30）年6月

全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会設立及び加入に
跡部踊り念仏保存会長及び佐久市長それぞれで同意書提出。

2019（H31）年2月

全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会設立総会開催。33団体、18都府県、30市町村で設立（現在：41件、24都府県、42市町村）
会長 白川 正樹（香川県まんのう町 佐文綾子踊保存会会長）
跡部踊り念仏保存会…正会員、佐久市及び長野県…特別会員

2019（R1）年11月

文化庁長官へユネスコ無形文化遺産登録への提案を求める要望書提出

2020（R2）年2月

国の文化審議会無形文化遺産部会において、「風流踊」が
ユネスコ無形文化遺産への提案候補に選定

2020（R2）年3月

ユネスコ無形文化遺産への提案書提出

2021（R3）年3月

ユネスコ無形文化遺産への提案書再提出

2022（R4）10月31日

ユネスコの評価機関が、「風流踊」については、「記載」（登録）が
適当と勧告した。

※評価機関は、各地域から選出された専門家6名とNGO6団体で構成され、
登録等についての事前審査を行い、政府間委員会に勧告を行う。

2022（R4）11月30日 於：モロッコ首都ラバド

政府間委員会において、正式に登録が決定

2 祝賀イベント等

(1) 2022（R4）年12月1日

横断幕の設置（市役所庁舎4階・JR佐久平駅）

(2) 2023（R5）年1月

市広報紙「サクラライフ」1月号に特集記事を掲載

(3) 2023（R5）年1月21日・2月4日

「跡部の踊り念仏 歴史コーナー」一般公開

会場：跡部老人憩いの家



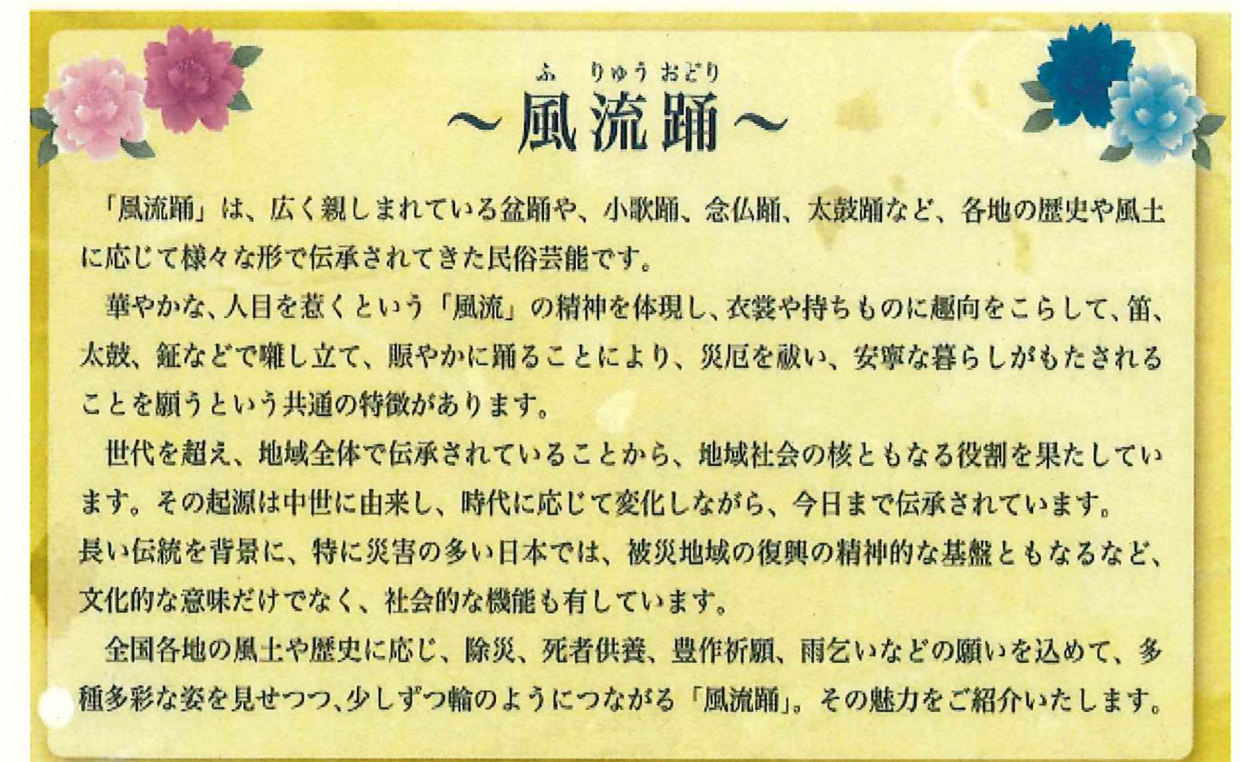
【写真】

跡部老人憩いの家

「跡部の踊り念仏 歴史コーナー」

(4) 2023（R5）年5～7月 認定書伝達式

「跡部の踊り念仏」の披露や記念講演会などを予定



史跡龍岡城跡保存整備事業の進捗状況

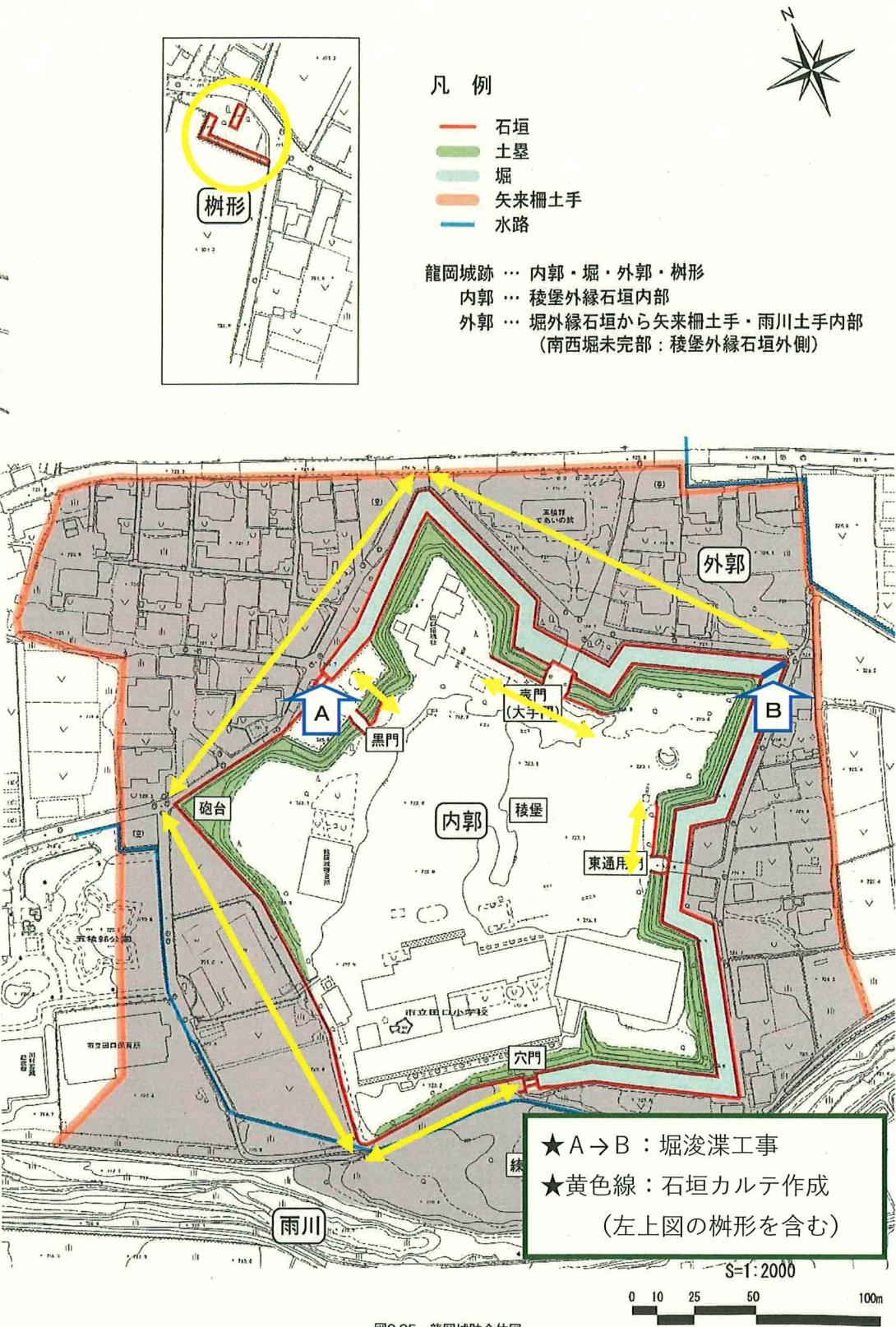
【施工業者・業務受注者等の状況】

- (1) 建造物調査
 - ① 受注者：国立大学法人信州大学
(梅干野成央 工学部准教授)
 - ② 履行期間：R4. 5. 2～R5. 3. 24
- (2) ガイダンス施設整備基本設計作成
 - ① 受注者：(有)魁設計事務所
 - ② 履行期間：R4. 8. 2～R5. 3. 23
- (3) 堀浚渫工事
 - ① 工事請負業者：(株)安井建設
 - ② 工期：R4. 9. 26～R5. 2. 28
- (4) 石垣カルテ作成
 - ① 受託者：(株)K R C
 - ② 履行期間：R4. 9. 26～R5. 3. 27

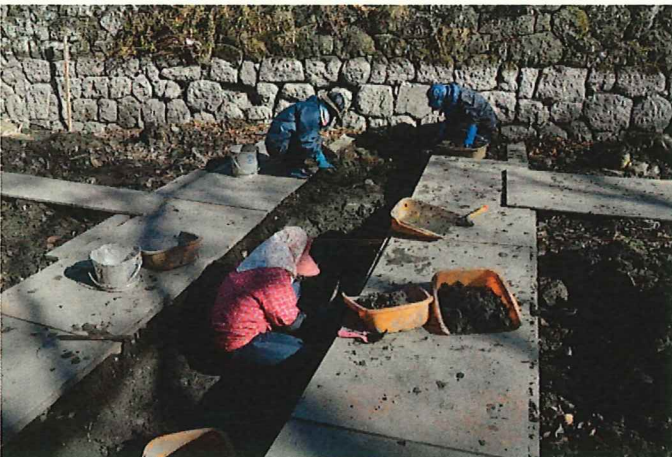
【令和4年度史跡龍岡城跡保存整備事業の内容】

- (1) 建造物調査
- (2) ガイダンス施設整備基本設計の作成
- (3) 堀浚渫工事（トレンチ調査を含む）
- (4) 石垣カルテの作成

●「堀浚渫工事施工」・「石垣カルテ作成」箇所図



堀浚渫工事 工事車両等搬出路設置



トレンチ調査の様子



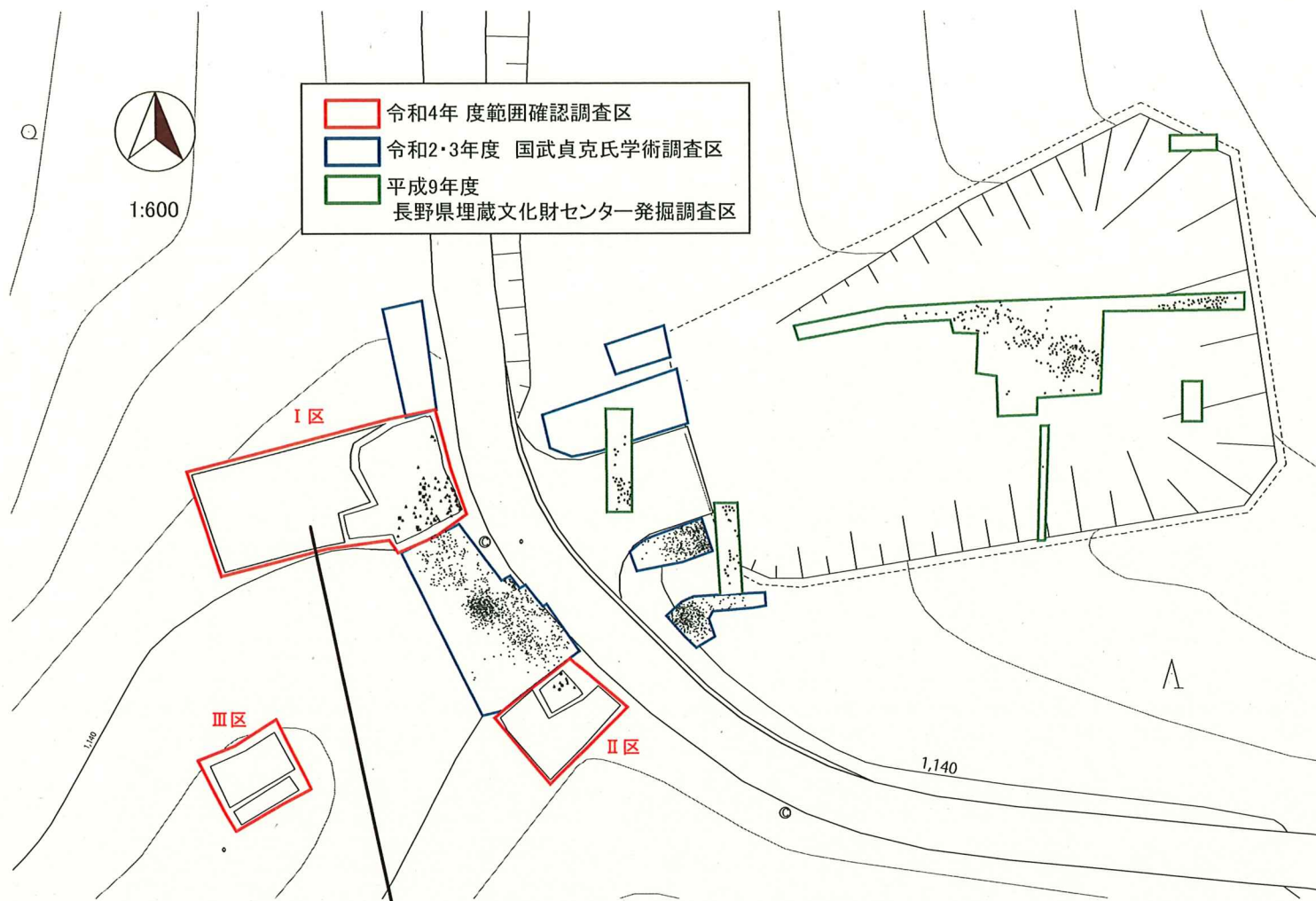
田口小児童「お堀の見学会」の様子 (R4. 12. 15)

●「建造物調査」実施箇所

- ①東通用門（現：成田山薬師寺山門）
- ②薬医門（現：丸山邸門）
- ③正殿（現：時宗寺本堂）



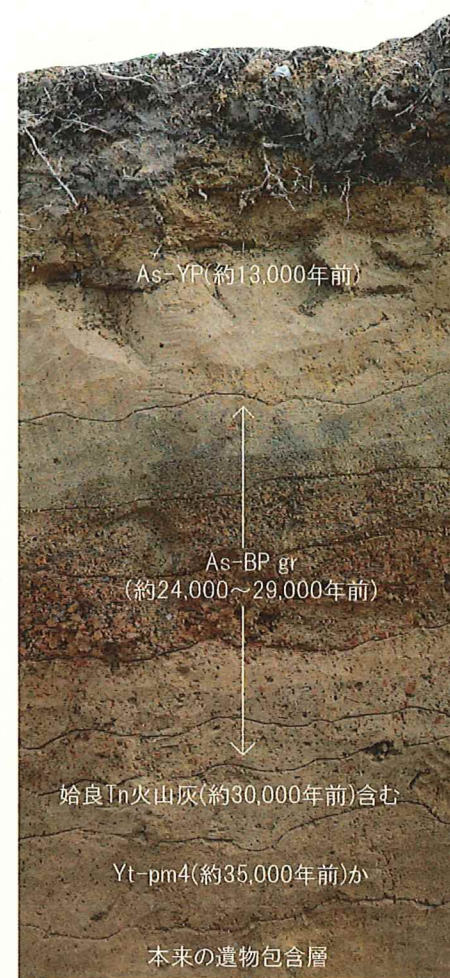
②薬医門（現：丸山邸門）調査の様子 (R4. 10. 18)



令和4年度香坂山遺跡範囲確認調査位置図



I 区遺物出土分布図 (1 : 100)



I 区土層断面

遺物が出土した層

